

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	OZデイこくら		
○保護者評価実施期間	2025年2月15日		～ 2025年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2025年2月15日		～ 2025年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の安定と専門性	看護師、保育士、理学療法士、言語聴覚士など専門的な支援の提供と連携をおこなっている。	・引き続き安心して通える事業所運営に努めていく。 ・各職種の専門的な知識を深く掘り下げ、他の職種との連携により、活動や支援内容をより良いものへとしていく。
2	日頃から急なご利用相談や変更等に柔軟に対応し、利用しやすい事業所運営を心掛けている。	体調や医療的ケアの事情等から学校に行けなくても安心して利用できるよう柔軟に対応している。利用曜日でない日であっても出来る限りの受け入れをするようにしている。	困った時に相談しやすいよう日頃からのコミュニケーションを大切にしている。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎運転手不足	・新人運転手へ早期に狭い道を通行することを許してしまった。 ・福祉未経験の運転手へ安全運転の教育不足。 ・慣れてきた運転手への指導不足。	・新人運転手への安全運転教育や指導の徹底。 ・車両や道、業務等に慣れるまで、大通りを通行することの徹底や指導教育に時間をかける。 ・慣れた運転手へ安全運転のチェックを行う。
2	保護者同士の交流		積極的に外出活動や親子遠足などを企画し、保護者参加型の開かれた事業所運営に力を入れていく。
3			